

マイクロモビリティ推進協議会

発表資料

2024.6.27

普及状況について(協議会加盟社の合計)

協議会加盟企業で全国20以上の都道府県でサービスを提供
 北は北海道から、南は沖縄まで展開し、ポート数は3月末で6,800箇所を超えた。

2024年3月末現在の運用実績

- 展開地域: **21** 都道府県 **110** 市区町村以上
- 全国ポート数: **6,800** 箇所以上
- 全国運用車両数: **12,000** 台以上
- アプリダウンロード数: **約 300万** DL

Luup社のサービス展開エリア



普及状況について(協議会加盟社の合計)

各社サービス開始以降、乗車人数は延べ約740万人。乗車時間は220万時間超。総走行距離は約1,885万km。
 下のグラフの通り、法改正後、ダウンロード数、ポート数、提供台数とも右肩上がりで増加している。



安全利用のための各種対応

アカウント登録時の交通ルールテストへの合格や公的年齢確認書類の提出必須化。ライド直前には注意喚起も。交通違反への対応や、ヘルメットの着用促進などにも注力している。

アカウント登録時の 交通ルールテスト全問正解 公的年齢確認書類の提出

警察庁に監修をいただいた交通ルールテストへの満点合格、および16歳以上であることを証明する公的な年齢確認の提出を義務化。



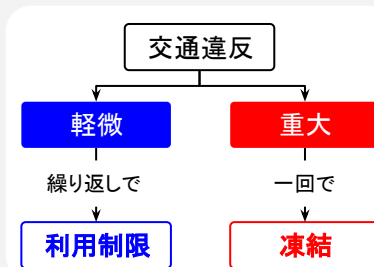
ライド直前の アプリ内注意喚起

交通違反の実態に合わせ、ライド開始前に表示させる注意喚起を常時更新。ルール遵守を呼びかけ。



交通違反発覚時の 罰則制度の導入

利用者による交通違反を認知・把握した場合には、その内容に応じて利用を制限。飲酒運転などは一回で半永久的に利用を停止。



事故被害軽減に向けた ヘルメットの着用促進

株式会社Luupでは、オリジナルデザインのヘルメットを制作。着用促進に向け、利用者へのプレゼントキャンペーンを実施。



外部機関等との連携を通じた交通ルール・マナー啓発の取り組み

警察・自治体との 交通安全講習会の継続実施

・2021年4月以降、全国で**100**回以上開催



マイクロモビリティ推進協議会 東京都と連携協定を締結



株式会社Luup 特定小型原付の交通事故分析に関する調査研究

交通事故総合分析センター及び東京海上との連携



東京海上ホールディングス

BRJ株式会社 自転車安全対策協議会と包括的業務連携協定を締結

